

「第 10 回周術期管理チームセミナー」

日本麻酔科学会は、早期離床、早期退院をゴールとして、“周術期管理チーム”の導入を図ってきました。多職種によるチーム医療を導入するためには、教育環境の整備が必要であり、標準的教科書の発刊とともに、周術期管理チームセミナーを企画しています。

第 10 回を迎える本年も、日本麻酔科学会第 64 回学術集会と併設する形で開講しますが、今年の企画が決まりましたので、ご案内いたします。

関連学会の皆様の見解やご意見も取り入れたセミナーです。

是非、ご参加下さいますようお願い申し上げます。

—プログラム—

座 長：坂口 嘉郎（佐賀大学医学部附属病院）

1. 予後を良くするために術前からできること
増井 健一（防衛医科大学校病院）
2. 海外の取り組みから学ぶ—PSH(ASA)とEBPOM(英国)—
奥山 佳子（東京女子医科大学病院）
3. 局所麻酔で手術を行うことの意味
藤原 祥裕（愛知医科大学病院）
4. 手術室での接遇—「よく眠れましたか」以外に何を話せばいいのか？—
山口 重樹（獨協医科大学病院）
5. 快適な術後を 1 術後痛管理：急性期痛から遷延痛まで
新山 幸俊（札幌医科大学附属病院）
6. 快適な術後を 2 術後の悪心嘔吐：予測・予防・治療法（薬物療法から非薬物療法まで）
田村 岳士（大阪府済生会中津病院）

日 時：2017年6月10日（土）13:30～16:30（受付：12:00～ 入場：12:30～）

会 場：神戸ポートピアホテル 南館 ポートピアホール

〒650-0046 神戸市中央区港島中町6丁目10-1 TEL：078-302-1111（代表）

参 加 費：¥10,000 円

※事前登録時にお支払い下さい。当日はお支払い含め、受付致しかねます。

事前登録：4月3日（月）～5月19日（金）締め切り

※定員1300名になり次第締め切らせていただきます。

関連リンク

周術期管理チーム認定制度 HP

<http://public.perioperative-management.jp/>

問い合わせ

上記認定制度 HP のお問合せフォームよりご連絡下さい。